

探究心をもち、振り返りで学びをつなぎ、深められる生徒の育成



—小单元をつなぐ「探究課題」の設定と探究のサイクルを回す「問い」の発見—

特別研修員 総合的な学習(探究)の時間 生方 裕一郎(中学校教諭)

<h3>生徒の実態</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・実社会や実生活の中で感じた課題意識に基づいて探究課題を設定することを苦手とする生徒が見られる。 ・探究課題を自分事として捉えることができず、探究のプロセスが単発的な活動になってしまい、学びが深まらない。 	<h3>手立て1</h3> <h4>小单元の学びをつなぐ新たな探究課題を設定する振り返りの工夫</h4> <p>小单元終末にそれまでの「探究内容」と「探究の進め方」の成果と課題を振り返り、新たな探究課題を設定する場面を設ける。</p>	<h3>成果</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・「探究内容」と「探究の進め方」の二側面から振り返りをしたことで、次の探究のイメージをより具体的にもち、新たな探究課題の設定につなげることができた。 ・収集、分析した情報を振り返り、友達と共有することで、情報の不足や新たな興味・関心に気づき、見いだした新たな問いをふまえて次の活動内容を主体的に考えることができた。
<h3>教師の願い</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を振り返り、成果と課題を見つめ、そこから次の探究課題を設定してほしい。 ・次の探究の段階を見据え、自分たちが探究したい内容や取り組む活動を判断し、自ら行動してほしい。 	<h3>手立て2</h3> <h4>探究のサイクルを回すための新たな問いを発見する振り返りの工夫</h4> <p>「情報の収集」や「整理・分析」の場面で、それまでに収集、整理・分析した情報を振り返り、不足する情報や更に知りたい情報、その収集方法などの新たな問いを見いだす場面を設ける。</p>	<h3>課題</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・班の課題と逸れた成果と課題を挙げた生徒がいたため、「探究内容」と「探究の進め方」の両方について考えるということ、掲示物などを用いて、よりはっきりと提示する必要がある。 ・振り返りをして自らの思考の変容に気付けたものの、それを新たな探究課題や問いに生かせない生徒がいたため、自他の記述を振り返らせるなど思考の変容を再確認してから探究課題や問いを考えさせる必要がある。

单元名:働く人の思いを知り、よりよい自己の生き方を考えよう~東京旅行、職場体験を通して~(第2学年)

手立て1 小单元の学びをつなぐ新たな探究課題を設定する振り返りの工夫

振り返り改善

東京で働く人にインタビューをしてきて、働くことに対する考えは旅行前と比べてどう変わりましたか?

これまでの自分の考え	今までの自分の考え
大変でやらされている感じ お金を稼ぐため、自分のため	お金を稼ぐために働いている 同じことを繰り返している

【東京旅行で働く人にインタビュー】
仕事のやりがいや大変なことは何ですか?

今の自分の考え	今の自分の考え
大変だけでもそれ以上のやりがいを感じている人が多くいる。 働くことで地域や社会など周りの支えにもなっている。	自分のやっていて楽しいことに 生きがいをもって働いている。 変化がないからこそおもしろい

働くことに対して考えが変わった!

新たな視点で考えられるようになった!

〈次の小单元の探究課題〉

地域で働く人の思いを知り、地域のために自分たちができることを考えよう

新たな探究課題

手立て2 探究のサイクルを回すための新たな問いを発見する振り返りの工夫

職場体験

情報の収集

地域のためにできることを考えるために、職場体験で集めた情報を整理しよう

整理・分析

事業所の人が困っていることを分析したら、自分たちにできそうなことが分かってきたぞ

情報収集

〈次の時間の活動〉

教員数の変化を教育委員会のホームページで調べる。

課題の設定

★興味のあるテーマ(理由)
安心・安全、自然:
自然を守り、安全な環境を作りたいから。

★興味のあるテーマ(理由)
東京旅行で様々な産業分野で働く人の思いを詳しく調べて、自分たちが住む地域にはどんな職業があり、どんな思いをもって働いているか気になった

東京での探究活動を振り返ったことで、自分たちが住む地域への新たな疑問や興味・関心が生まれた!

整理・分析

事業所が困っていること、こうなつてほしいと思うこと

- ・人手不足に困っている。より多い人数で仕事をの方がよいと言っていた。
- ・授業中に席を立つ児童や、喧嘩する児童がいて大変。
- ・言葉でうまく伝えられない児童とのコミュニケーションをとるのが大変。

自分たちができること

- ・先生の数を増やす。
- ・先生の困っていることを聞く。

不足している情報・更に知りたい情報

- ・先生の仕事を楽にするにはどうしたらよいか。
- ・先生を増やすにはどうしたらよいか。

事業所の人が困っていることを分析したら、自分たちにできそうなことが分かってきたぞ

人手不足になっている。やりたい勉強をせたい。コミュニケーションを取るのが大変

先生を増やす、困っていることを聞く

教員の人手不足を解消するには、どうすればいいのかな。

情報の収集

なぜ教員になろうとしている人は減っているのか